

# 南が丘通信

## 教育目標

進んで学び深く考え、積極的に行動する人  
思いやりの心を持ち、互いに協力する人  
心身ともに健康で、創造力のある人

練馬区立南が丘中学校

校長 宮田 健史

〒177-0035

練馬区南田中 4-8-23

TEL 03-3904-5782

URL <https://www.nerima->

[tky.ed.jp/minamigaoka-j/](https://www.nerima-tky.ed.jp/minamigaoka-j/)

令和6年度 第2号 令和6年5月16日発行



## 行事から得られるもの

進路指導主任 大久保 秀時

ゴールデンウィークが明け、南が丘中学校はいよいよ5月25日（土）に行われる「第46回運動会」へ向けての練習が本格的に始まりました。最初の全校練習でのことです。

「最初に2年生です。前回の練習を思い出して、腕をしっかりV字に伸ばしましょう」「1年生はジャンプのところで全員の呼吸が合うように注意してください」「最後に3年生がやります。1年生は、3年生が身体を伸ばすときにかか上がるところもチェックしてみてください」。全て、ラジオ体操の練習を進行した生徒実行委員のセリフです。

運動会は生徒全員が何らかの種目で選手として出場します。個人種目だけでなく、クラス全員でのリレーや学年競技、選抜リレーにでる生徒もいます。自分が出場する競技に向けて様々な練習へ取り組むのは、いわば当たり前です。しかし、前述のような実行委員の動きを見てみると、生徒が頑張っているのは自分の競技だけではないのだ、と感じます。

人の前に出て集団を動かすためには、多くの準備と時間が必要です。例えば、入退場の練習をするにも、その動きを説明し、全校生徒を動かすためには、まずは実行委員が全体の計画や動きを把握していなければなりません。また、その場で上手くいかないときには、臨機応変に指示を出し、練習の目的を達成しなければなりません。教員が授業の準備をするように、本校の生徒実行委員も練習の前に時間をかけて打ち合わせを行い、十分な準備をした上で練習に臨んでいるのだと感心しています。これは決して座学だけで学べるものではありません。当然、失敗することもあります。しかし、その失敗から実行委員はとても大きな経験をするようになるのでしょう。そしてその貴重な経験は、その生徒のこれからの人生に大きな糧として残るものと信じています。

本校の様々な行事を通じて、生徒みんなが人生の糧となるような経験を積み重ねることができるよう願っています。運動会実行委員の皆さん、よろしくお願いします。

### ●第46回運動会●

本校の2大行事のひとつである「運動会」が5月25日（土）に行われます。今年度のスローガンは「挑・超・頂 ～挑む、越える、頂へ～」と決まりました。それぞれの競技はもちろん、実行委員をはじめとする係生徒の動きにもご注目いただき、生徒が主体的に運営する行事をぜひ多くの方にご覧いただければ幸いです。



【生徒実行委員長より】

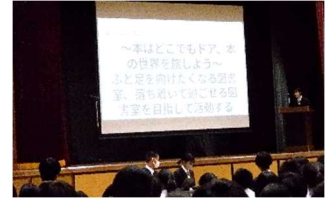
3年C組 安島優香

今年の運動会は開催が早いという焦りとともに、計画や実行することの大変さ、的確に指示を出し、信頼関係を作っていく難しさを感じています。私は3年間の実行委員としての経験を活かし、他学年と意見交流を増やすことにしました。そのおかげで下級生からの質問や相談も増え、全学年で運動会を作るという雰囲気が出てきました。運動会には勝ち負けがありますが、最後には生徒全員が楽しかったと思えるような運動会を作っていきます。ご協力と応援をお願いします。

## ● 認証式・生徒総会 ●

4月22日(月)の生徒会朝礼で、専門委員の認証式が行われました。生徒会長より各専門委員会の委員長へ委嘱状が伝達され、各クラスの専門委員も起立して全校生徒から認証を受けました。

また5月10日(金)には生徒総会が行われました。生徒会役員会や各専門委員会から年間計画が提案され、全校生徒により承認されました。今後の生徒による主体的な活動に期待しましょう。



## 転出入された先生方からメッセージをいただきました

### 山多 愛結 先生(2年E組担任)

今年度新規採用となりました、E組の山多愛結(やまたあゆ)です。4月16日から南が丘中学校の生徒の皆さんとともに生活をしています。常に元気な挨拶が飛び交い、明るくすてきな学校で、日々楽しく過ごすことができている。これからもお互いに気持ちのよい挨拶をしましょう!日々の授業や部活動、行事などで皆さんと関わることをとても楽しみにしています。これからよろしくお願いします。

### 小島 健弥 先生

(都立立川国際中等教育学校)

南が丘中学校の皆さん、こんにちは。元E組担任の小島です。新年度、いいスタートを切ることができましたか。あと少いで運動会になりますね。森川先生から「今年の空手の授業はよく声が出ている!」と聞いています。もし、気合の声が立川国際まで聞こえれば運動会に顔を出そうと思います。2,3年生、離任式で言った「あじみこし」の伝統は守れていますか?1年生にいい影響を与えられる立派な先輩になってください。応援しています。

### 田名見 佳加 先生

(練馬区立田柄中学校)

一年間でしたが、母校である南が丘中の教壇に立てたこと、多くの方に関われたことに感謝しています。私は短期間に様々な学校に異動しているため、多くの方と出会い、お別れもしています。しかし逆に、たくさんの方との「つながり」がきているのだと思っています。たくさんの人と関わり、刺激をいただき、私にとって何よりも大切ながお中の皆さんとの「つながり」。いつかまたどこかで思い出話ができれば、とてもうれしいです。

「瀬を早み岩にせかるる滝川の  
われても末に逢はむとぞ思ふ」

### 佐々木 礼奈 先生

(八王子市立浅川中学校)

南が丘中学校の皆さん、新しい環境には慣れましたか。私は毎朝、ウグイスのさえずりと新緑の美しい山の稜線を見ながら、異動先の学校に通勤しています。今の学校でも、南が丘中学校で培った経験が様々な場面で生かされています。皆さんから学んだことや受け取った言葉は、これから先も私の財産です。離れたところからですが、皆さんのご活躍を心から応援しています。5年間、本当にありがとうございました。

### 本橋 絵美 先生

(練馬区立石神井南中学校)

お元気ですか? 私は今、石神井南中学校の保健室にいます。学校のことはまだよく分かっていないのですが、保健室の来室も多く、健康診断もあり、忙しく充実した日々を過ごしています。たまに疲れた時は、皆さんの元気な挨拶ときれいな花壇を思い出して、元気を復活させています。コロナ禍ではできなかったことも、今はできるようになりました。どうか目一杯、学校生活を楽しんでほしいと願っています。

### 阿部 杏奈 先生

(練馬区立石神井西中学校)

新しい学年になり、それぞれが目標を立てて、前向きに取り組んでいることと思います。私が皆さんにお伝えしたいことは、スピード感を持って行動するということです。どんなに良いアイデアも、行動し、発信しなければ伝わりません。そして、スピード感も大切にしてください。人間はどうしても忘れてしまう生き物です。後回しにして、知りたいことを調べ忘れる前に、まずは行動しましょう。たくさんの方の知識や知性を備え、素敵な大人になってください。応援しています。

### 中山 貴子 先生

(西東京市立青嵐中学校)

3月に体育館で挨拶してから約1ヶ月半が経ちました。君たちも実感しているでしょうが、進級で感じる気持ちの変化は年に1度の大きなチャンスです。小さなことでも去年の自分より成長している!と思えることを実践してみましょう。小さな自信の積み重ねが、後に意外と大きな変化になっているものです。私自身にとってもこの4月は大きな変化がありました。まだ分からないことも多く慌ただしい日々ですが、3年生にももらったお手紙を時々読み返し、懐かしい人々を思い出しながら一息ついたりしています。慣れないことも新しい経験として楽しみながら、私も頑張ります。

## ◆ 運動会へ向けて ◆

今週より運動会へ向けての特別時間割がスタートしています。体育着登校が多くなり、ご家庭には洗濯などのご負担をおかけいたします。また5月25日(土)運動会当日と29日(水)運動会予備日は「お弁当の日」となりますので、ぜひご予約いただき、ご理解とご協力をお願いいたします。